

革新的シーズを社会へ届けるための 企業・CDMO連携の急所

～ステップアップリストを用いた、研究成果の価値を最大化するためのヒント～

先生方が心血を注がれた研究の質を維持しつつ、スムーズに製品化へ繋げるためには、産業界（企業・CDMO）が重視する「申請・承認・商用製造視点」との整合を図ることが、将来的な円滑な企業連携への一助となります。

本セミナーでは、AMEDがFIRMの支援を受けて作成したステップアップリストを用いて企業側の開発・製造に関わる考え方を共有し、研究シーズを社会へ届けるためのCDMO連携について皆様と一緒に考える機会とさせていただきます。

2026. 7. 23 (木) 18:00 – 19:00

オンライン形式 [Webex] ※事前登録必要

登録期限：2026.7.23(木)正午✕



参加登録

聴講を希望の方は、下記URLまたは上記二次元コードより事前登録ください
<https://ou-dmi.webex.com/weblink/register/r39d35ee15277889ec53ffb422194e12b>

対象

AMED再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラムの中で採択された研究開発課題の研究者・開発関係者、全支援課題・支援事務局会議メンバー、AMED等

座長

未来医療開発部 未来医療センター 
センター長 名井 陽

講師



AMED製造タスクフォース /
FIRM（再生医療イノベーションフォーラム） / 帝人株式会社
山元 崇 先生

Profile

製薬会社で15年以上、創薬研究者として開発品創出や論文・特許出願等の実績を積んだ後、事業開発に転身してシーズ・製品の評価・導入、共同研究、事業性評価等を担当。J-TECのTOBおよび再生医療事業立ち上げに参画。現在は帝人(株)の再生医療グループリーダーを務めるとともに、FIRMのCDMO部会長・国際委員長、AMED製造タスクフォースリーダーとして、再生・細胞治療・遺伝子治療の産業化促進に尽力している。

お問合せ先

大阪大学医学部附属病院未来医療開発部未来医療センター内 RECET事務局
E-mail: osaka-saisei-support@dm.med.osaka-u.ac.jp

